

一泊二日で釧路に行きました。日中の温度は15度前後で上着を羽織らないと寒さを感じます、でも空気は爽やかで視界も鮮やかでした。阿寒湖、摩周湖もいつの間にか釧路市に併合されてとてつもない面積になっておりました。何しろ釧路市中心より宿泊地の阿寒湖までバスで2時間はかかるのですから、横浜を出て箱根に着くのと同じです。でも人口は17万人強ですから道路沿いを見ても住宅の密集はなく、広大な湿原、畑地とホルスタイン牛の牧場が多くあるだけです。この阿寒湖畔のホテルに四〇〇名を超えるメンバーが全国から集まったのです。私は羽田から直行便で行かれたのですが、関西、四国、九州の方々は羽田で乗り換えなければならぬので大変であったと思います。

「全国の仲間に合わせてみたい」これは7月公演の横浜市民こどもミュージカル「ワタシノユメ」と同列でまさに「ワタシノユメ」でした。

52年前、友人に誘われて入った世界最大の奉仕団体を謳う「ライオンズクラブ」です。3年目に幹事職になった時、ひらがなで「みなと」というクラブが日本で8カ所あることを名簿で知り同じ名前だ、この方々と仲良くなったから楽しいなど夢を見たのです。性分として思いつきをすぐに行動に起こすタイプで、企画書を書いて理事会に提案しました。私はメンバーとしては一番若い30代、他の理事は50〜60代の方々でした。

それに目を通したある先輩が、「春さんよ、アイデアを出すのは結構だが、我々は奉仕のためにこの団体に席をおいているんだ。こんな甘い仲良しクラブなんかはもってのほかだ」といきなり切り出したのです。私は「いやあ共同でアクティビティをしたら大きなことができると思って」と反論しました。

すると会長が「反対もあるが僕は悪くはないと思う、でも他のクラブが何と云うかだよな、春さん見通しが付くまで一人でやってみて良かったら皆で乗るさ」とそれは勝手だと思いましたが、私は夢を成就したかったので「やってみます」と答えたのです。セクラブに手紙を出すと言ったので「楽しそう。大賛成。」だったのです。締結式は横浜で。2回目からは各港町持ち回りもOK。各地の名産品を持ち寄ってオークションをし、その売上金を開催地の何かに役に立てることを。私は理事会に再提出しました。これには反対者は発言しませんでした。「春さん締結式も頼む」というので、模型の帆船を作って8クラブの会長が帆にサインをしていただきました。ついに私は一人でやり遂げることになりました。

そして今年の釧路大会は第48回なのです。大会長は松永さんが発案した「みなと同名ライオンズクラブ」と冒頭で紹介し。次は酒田、第50回は横浜で開催。その後55回までも開催地が決まっているのですと言いました。私は多くの人々が喜ぶ大きな自分の夢を叶えたのです。今では22クラブが増えて北海道から九州までの開催地に4〜500名の人が集まるなんて本当に夢のようです。ここで知り合った友人も200人は下りません。

赤い靴はいた女の子像 誕生40周年記念公演
横浜市民こどもミュージカル「ワタシノユメ」
7月27日(土) 1回 13時 2回 17時・関内小ホール
7月28日(日) 3回 11時 4回 15時・全自由席
入場料 一般 1800円 中学生以下 1200円



2019. 5. 21 第11回
ゴールデンウェーブ
MM大ホール/出演:
ザ・シワクチャーズ横浜



今後のスケジュール

7/13(土) スパークリング トワイライト (山下公園 石のステージ) 横浜市民こどもミュージカル「ワタシノユメ」より 15:40~16:10 観覧自由
7/27(土) 28(日) 関内小ホール 赤い靴の少女像40周年記念公演 横浜市民こどもミュージカル「ワタシノユメ」4回公演
8/21(水) ラポール (新横浜) 「やすらぎコンサート」 横浜市民こどもミュージカル出演 15:10~15:50 入場料 1000円 (家族割引あり)
8/23(金) 東六思 メルパルク ゲスト 樋口広芳先生 鳥獣学者。農学博士 東京大学名誉教授
9/21(土) 歌の贈りもの 横浜開港記念会館 みんなで歌おう! 楽しく歌おう! 横浜☆男声合唱団他 詳細後日
10/19(土) 20(日) 県民ホール オペラ カルメン 演出 田尾下 哲 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 児童合唱赤い靴ジュニアコーラス

蒲田敏子さん白寿のあゆみ「鎌倉彫展」おめでと〜ございました!

さて、横浜こどもミュージカル「ワタシノユメ」のけい古は佳境に入っています。山下公園に建てた「赤い靴はいた女の子」が誕生して今年40周年になるのですが、その建てたその市民運動を振り起こすとともに、友達がいない、夢も持てない少女が山下公園の赤い靴の少女像と出会い、物語が展開する心温まるミュージカルです。横浜の歴史がまた一つ次世代につながって行く喜びを感じます。公演は関内小ホールで7月27日(土) 28日(日)の2日間全自由席です。今回はこの赤い靴通信購読の皆様には是非ご覧頂きたいと願う作品です。その公演の30分ダイジェスト版が7月13日(土) 山下公園で開催されるスパークリング・トワイライトでご覧になられます。石の広場(マリントワー前あたり)で3時40分より4時10分です。夜には花火大会もあります。

そして、来年の2月公演の横浜市民ミュージカルですが、今回の表題は「横濱どんたく物語」です。募集は例年より1ヶ月月早いです。横浜市中区版7月号に載ります。小学生からシニアまで。8月10日(土) まで応募できます。

実は6月24日(月)が横浜磯子生まれの歌手「美空ひばり」さんの命日でした。私が20歳ころ、彼女が初めて出演したと言う磯子のアテネ劇場で夜間映写技師のアルバイトをしていたことを知っていた杉田劇場の館長がコメントターで出演してほしいという電話があつて出向きました。他には私とは長い付き合いの寿司職人の鶴田さんとひばり御殿の材料を納めた曾根さんです。熱心なファン60人からいろいろ質問を頂きました。私は事業団のヘッドであった高木東六先生が当時深尾須磨子作詞の「あまんじゃく」を作曲して「ひばり」が歌うことになり、先生が磯子の家まで教えに行ったエピソードを紹介しました。東六先生は譜が読めない彼女がピアノの音を見事歌にするのを知って大天才だと褒めておりました。このことが写真入りで新聞に出て電話を何件も頂きました。私は映写技術の研究にハリウッドのビングクロスビープロダクションの専属ホールまで行きましたが、狭い暗い部屋を一生の仕事場にはできないと区切りをつけたのです。

2019、6、30 団長 松永 春